

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	● 研究の名称 消化器悪性腫瘍手術後の栄養状態に対する家庭環境の影響の検討 ● 研究の対象 1987 年 1 月から 2022 年 12 月までに当院で消化器疾患として手術を受けられた方 ● 研究の目的 消化器悪性腫瘍（膵癌・胆管癌・肝細胞癌・胃癌・食道癌など）は、手術や抗がん剤治療などで治癒可能な病気になってきました。しかし、臓器切除に伴って術後の食生活は大きく変化します。食生活変化は栄養状態と直結し、生活の質や術後の悪性腫瘍治療にも影響を及ぼします。退院前に栄養指導を受けても、自宅でその指導をどの程度守れるかは家族環境に影響されます。 本研究の目的は、当科で手術を受けた患者さんを対象として、 1) 入院中および退院後の外来での臨床情報 2) アンケートによる食事や家族の状況調査 が術後の栄養状態や術後経過にどう影響するか、を検討することです。 ● 研究の期間 2019 年 12 月から 2027 年 12 月まで ● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供	● 研究に使用する試料・情報：

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

する試料・情報の項目	情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、病理検体番号 等 アンケート調査結果
利用する者の範囲	共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関はございません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者 浜松医科大学 医学部外科学第二講座 森田 剛文
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話または FAX でお願ひします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：腫瘍センター 担当者：北嶋 諒 TEL：053-435-2279 FAX：053-435-2273